

問都市政策課 ☎724・4248

昭和薬科大学と「健康的に暮らせる持続可能なまちの実現」に向けてまちづくりの推進協定を締結

市は、昨年12月25日に昭和薬科大学と「町田市・昭和薬科大学健康的に暮らし続けられるまちづくりの推進に関する協定」を締結しました。この協定は、人材交流や健康づくり、地域協働等に連携して取り組み、学生の人材育成及び地域への愛着醸成と地域の活性化を図るものです。

【今後予定している取り組み】

○薬学を通じた市民の健康及び福祉の増進を図るための学習・意識啓発の機会創出

○薬学とまちづくりの相互連携による、子育て推進・健康づくりに資する啓発・交流活動等の促進

○健康づくりをテーマとした地域と大学との連携による新しい研究プロジェクト等の実践

○学生が地域に愛着を持ち、地域内において、学生と地域住民との交流を促進するための取り組み



左から石阪市長、昭和薬科大学学長・山本恵子氏

【記念イベント】クスリの不思議を知ろう～昭和薬科大学がやってきます！

昭和薬科大学の研究成果や、同大学と市が連携して取り組んできた身近な薬学情報を分かりやすく市民に伝える取り組み事例などを、パネル展示します。また、「小さな薬草園」コーナーや、白衣や保護メガネを着け研究者になって写真撮影ができる体験スペースも設置します。

日 1月27日(月)～31日(金)、午前8時30分～午後5時

場 多目的スペース(市庁舎1階)

町田ローンテニスクラブと「災害時等における施設提供に関する協定」を締結

問保健総務課 ☎724・4241



左から町田ローンテニスクラブCEO・渋谷武己氏、石阪市長

市は、昨年12月17日に、町田ローンテニスクラブと「災害時等における施設提供に関する協定」を締結しました。この協定は、地震・風水害等の災害発生時に、市が応急対策活動等を円滑に進めるための施設を確保する取り組みの一環として締結しました。

今後、災害等で他市からの派遣職員や医療関係者の宿泊施設及び救援物資の集配施設等が不足した場合に、同クラブの施設を提供していただきます。

開催します

問児童青少年課 ☎724・4097

ユニセフ子どもにやさしいまち世界サミット2019 報告会

昨年10月15日～18日にドイツ・ケルンで開催された同サミットに参加した、市内在住の中学1年生の海野愛乃さん、高校2年生の立本浩大さんによる報告会を行います。

日 1月28日(火)午後4時～5時

場 市庁舎

内 ユニセフCFCI(子どもにやさしいまちづくり事業)の概要、サミット参加者によるパネルディスカッション
パネリスト サミットに参加した中学生・高校生 他



サミットの様子

定 20人(申し込み順)

申 1月15日午前10時から電話またはEメールで児童青少年課(mcity4130@city.machida.tokyo.jp)へ。

町田のアスリートが大活躍!

問スポーツ振興課 ☎724・4036

市内在住の本玉真唯さん(テニス)と水田光夏さん(射撃)が昨年12月16日に、競技成績等の報告のため、市役所を訪れました。

本玉真唯さん

三菱 全日本テニス選手権94thで初優勝

昨年10月26日～11月3日に有明コロシアム・有明テニスの森公園で開催された「三菱全日本テニス選手権94th」に、本玉真唯さんが出場し、初優勝しました。

本玉さんは、同大会について「今大会はプレッシャーと体調不良、手首のけがの中での試合でした。体力的にも精神的にもつらかったのですが、コーチや家族、周りの方の支えがあった



本玉真唯さん

て最後まで諦めずに戦い、努力が実りました」と話されました。また、今後の目標について「全日本選手権2連覇とグランドスラムに出場するため次の大会に向け頑張りたい」と語られました。

水田光夏さん

東京2020パラリンピック射撃代表に内定

昨年10月12日～18日にオーストラリア・シドニーで開催された「2019年WSPS世界選手権」に、桜美林大学4年生の水田光夏さんが出場し、東京2020パラリンピック射撃の、代表選手第1号に内定しました。また、水田さんは昨年11月に行われた全日本選手権でも優勝しました。

水田さんは、この内定について「内定が分かったときは、ほっとしました」と心境を語られました。

また、今後の目標について「自己ベストを常に更新していくことを目標に頑張りたい」と語られました。



水田光夏さん

関東ボッチャ選手権 東京大会が開催されます

問オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課 ☎724・4442

ボッチャとは、重度の脳性まひがある方や四肢重度機能障がいのある方のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。

同大会は、日本選手権に次ぐ関東1都6県の代表選手による東ブロック最大の大会です。障がいの程度により6つの競技区分に分かれて行われます。

東京代表選手として、市内在住の廣田卓未さんが出場するほか、東京2020パラリンピック競技大会の代表選出が期待される選手も出場予定です。ぜひ会場においでください。

応援タオルとバッグのプレゼントもあります(数に限り有り)。

日 1月25日(土)午前10時～午後6時、26日(日)午前9時30分～午後4時

場 市立総合体育館メインアリーナ ※アリーナ内での観覧もできます。土足厳禁のため、上履きを持参してください。



廣田卓未さん

今号の広報紙は、11万9181部作成し、1部あたりの単価は25円となります(職員人件費を含みます。また作成経費に広告収入等の歳入を充当しています)。